

製品名: CD1C マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM82026**

研究使用のみ

概要

| | |
|--------|---------------------------------------------------|
| 説明 | マウスモノクローナル抗体 |
| 宿主 | ねずみ |
| 応用 | IHC,ELISA,FC |
| 反応性 | 人間 |
| 標識 | 非共役 |
| 修飾 | 未修正 |
| アイソタイプ | Mouse IgG2b |
| クローン性 | モノクローナル |
| 形態 | 液体 |
| 濃度 | 1mg/ml |
| 保存 | アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。 |
| 輸送 | 氷袋 |
| バッファー | 0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体 |
| 精製 | アフィニティー精製 |

応用

| | |
|------|------------------------------------------------------|
| 希釈倍率 | IHC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400 |
| 分子量 | 37.7kDa |

抗原情報

| | |
|--------------|-----------------------------------------------|
| 遺伝子名 | CD1C |
| 別名 | R7; CD1; CD1A; BDCA1 |
| 遺伝子 ID | 911.0 |
| SwissProt ID | P29017 |
| 免疫原 | 大腸菌で発現したヒト CD1C (AA: 追加 18-302) の精製された組み換え断片。 |

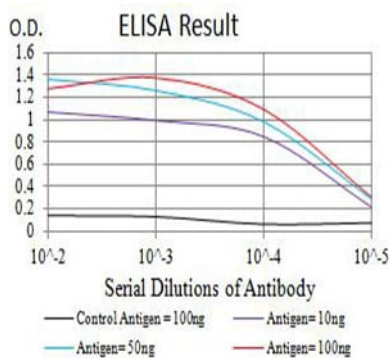
背景

この遺伝子は、膜貫通糖タンパク質の CD1 ファミリーのメンバーをコードします。CD1 ファミリーは構造的に主要組織適合遺伝子複合体 (MHC) タンパク質と関連しており、 β 2 ミクログロブリンとヘテロ二量体を形成します。CD1 タンパク質は、主に自己または

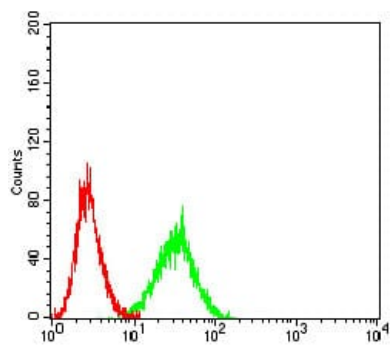
微生物由来の脂質抗原および糖脂質抗原を T 細胞に提示する役割を果たします。ヒトゲノムには、1 番染色体上にクラスター状に配列した 5 つの CD1 ファミリー遺伝子が含まれています。CD1 ファミリーのメンバーは、細胞内局在および特定の脂質リガンドに対する特異性が異なると考えられています。この遺伝子によってコードされるタンパク質は、細胞質末端のチロシンをベースとしたモチーフを介して、エンドサイトーシス系全体に広く分布しています。この遺伝子の選択的スプライシングを受けた転写バリエーションが観察されていますが、その全長は不明です。

研究分野

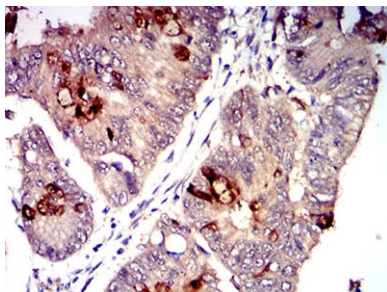
画像データ



黒線: コントロール抗原 (100 ng) ; 紫線: 抗原 (10 ng) ; 青線: 抗原 (50 ng) ; 赤線: 抗原 (100 ng)



CD1C マウス mAb (緑) とネガティブコントロール (赤) を使用した Ramos 細胞のフローサイトメトリー分析。



DAB 染色による CD1C マウス mAb を使用したパラフィン包埋ヒト直腸癌組織の免疫組織化学分析。